

貴道

間違えて義姉に

夜這いをした日から

僕達は幾度となく

挿入と

絶頂を繰り返している

1

侍侍

ハベザムライ





ご...
ごめんなさい!

楓さん!

...っ!



彼女が僕の
義姉の楓さん...

僕の事を本当の
弟のように可愛
がってくれる

こっちこそ
ごめんね

びっくり
したでしょ



きゃっ!

うわっ!



僕の寝不足の
原因は...

ほとんど
彼女のせい
とも言える...

はぁ...



...とは言え
いくら何でも
無防備すぎる...

あん♡

ああん♡

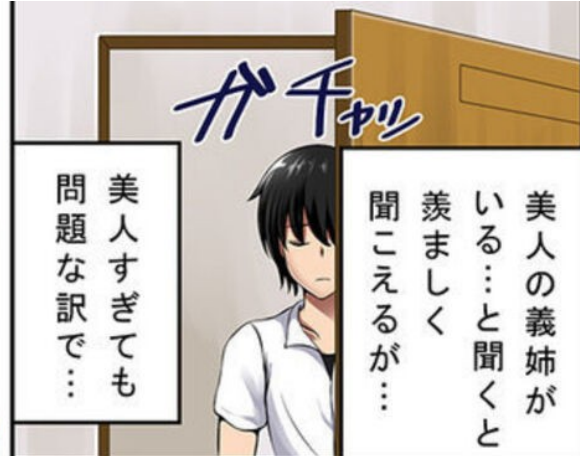
たまに聞こえる
夫婦の営みの
声などあり...

今日も
ヤッてる...



し...失礼
しました!

ボタン





とても可愛い
女の子だ

姉の楓さん
に比べ多少キツイ
所もあるが…



姉の事が
心配なのか
よく家に
遊びにくる

その縁で
仲良くなった



葵ちゃんと
言うのは
楓さんの妹…

つまり僕の
義妹に当たる
女の子だ



に…兄さん!

ははは…
応援してるぞ



なんだ拓也
葵ちゃんを
狙ってんのか

…っ!?



見てみたい
なあ…

葵ちゃんの
体も…



見てしまった…

今朝は
すごいモノを



それは
葵ちゃんに

夜這いを
すると
いう事…



…今夜僕は
決意した事がある



いただきまーす！



彼女も僕に
好意を
持ってくれてる…
多分…だけど…

ゴクリ…



…ん
どうしました
拓也さん？

な…何でも
ないよ…



中々勇気が
出ない…



…決心はした
ものの



よ…よし！



しかし今日
という
チャンス
を逃す訳には…

このまま
では一生童貞
だぞ…
拓也…！



…暗くて
よく見えないな



今夜は葵ちゃんは
この部屋で
寝てるはず…



…よく寝てる…よな？



二人共…



髪を下ろしてる
せいで…

楓さんと区別が
つかなくなるな…



葵ちゃんは…

こっちか…？

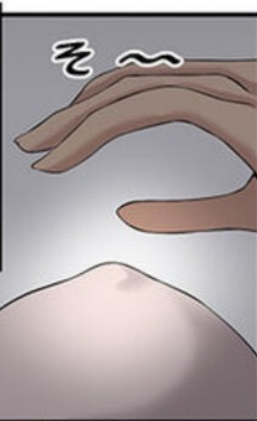


す…すごい

これが…
おっぱい…！



よ…よし…
触るぞ…





し…失礼します…



はあ…はあ…
そうだ…

おマ○コ…
見なきゃ…



ゆっくり…
ゆっくり…

スル…



…葵ちゃん
意外と大胆な
下着付けてるんだな…



暗くてよく
見えないけど…

熱くて…
ヌルヌルしてて…！



ああ…すごい
これが…

葵ちゃんのおマ○コ…！



お：起こし
ちやつたか：
ここは心を
決めて：



な：なんか頭が
クラクラして：

あんっ



って楓さん：



僕は葵ちゃんの
事が：

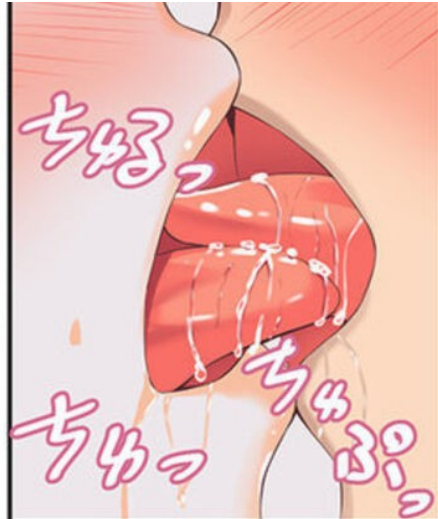


どうして...？



拓也くん：















ガ
シ
ッ

…!!

出
ち
や
い
ま
す
…!!

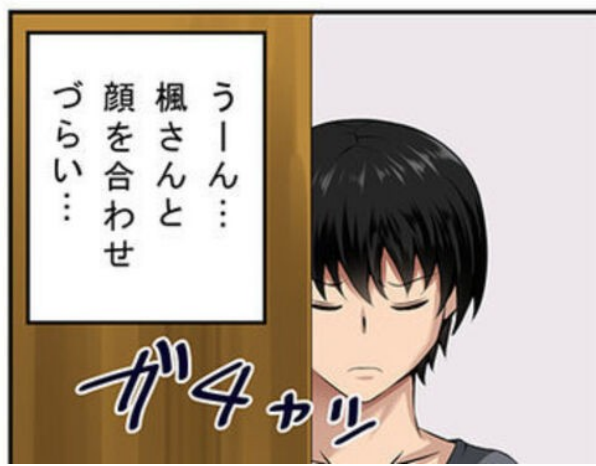
楓
さ
ん
…
僕
も
う
…

あ
あ

あ
あ

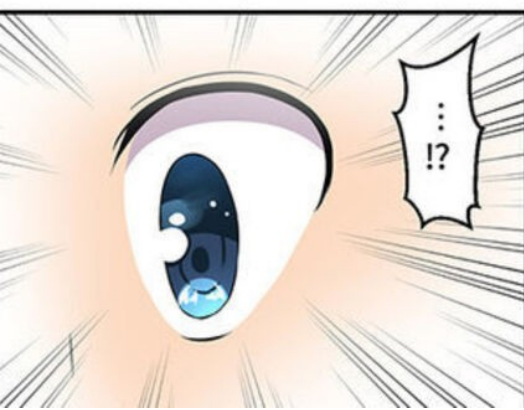
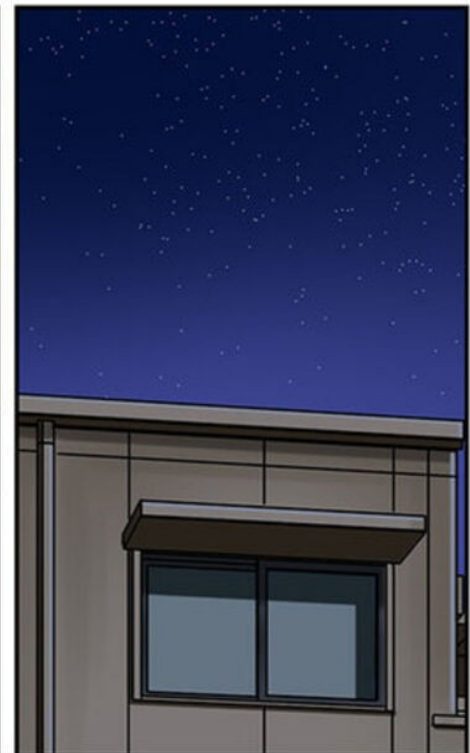
ド
ク
ン
ッ

ド
ク
ン
ッ















お：おかえり
なさい：あなた



…ただいま



ば：晩御飯の
準備：

今しますね



ん：拓也も
起きてたのか

お：お疲れ様
兄さん：



おやすみなさい：



あなた：



悪いけど
明日も
早いんだ：

寝かせて
もらうよ

貴道

間違えて義姉に

夜這いをした日から

僕達は幾度となく

挿入と

絶頂

を繰り返している

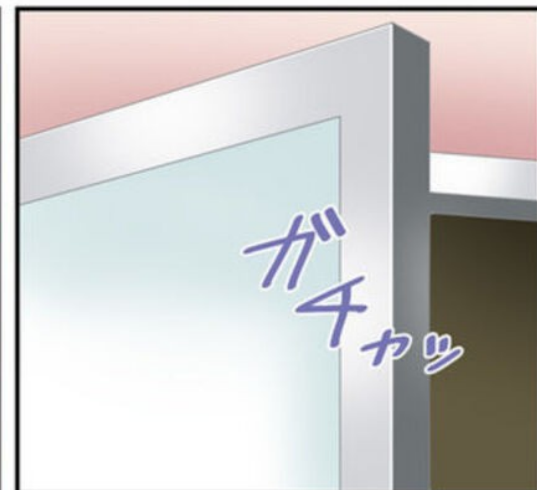
2

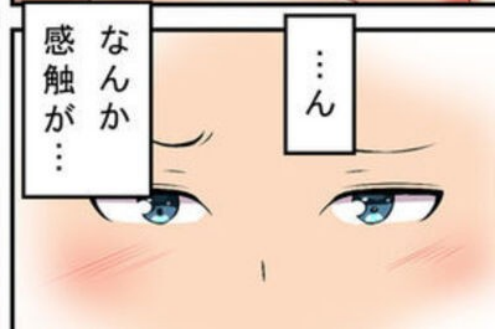
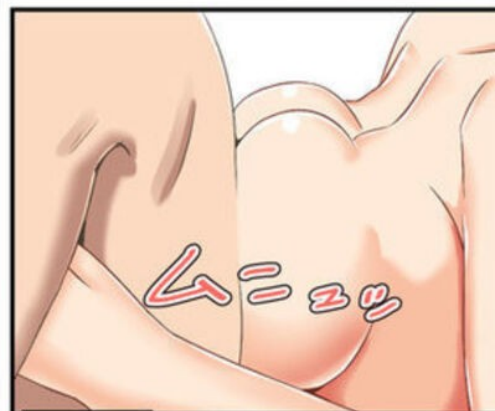
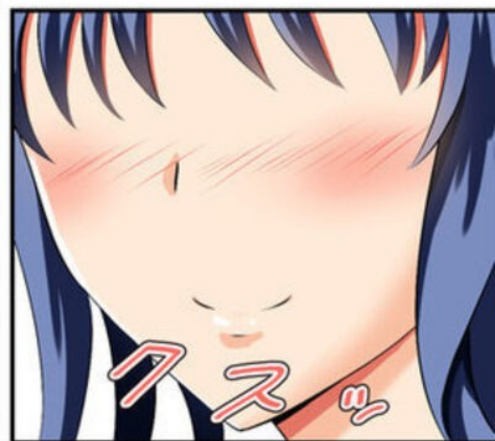
侍侍

ハベザムライ













そんなに
気持ち
良かった？

うふふ…



いっぱい
出たね…

すごおい…



まだあんなに
勃起させて…

やだ拓也くん…



か…楓さん…

マズイ
ですって…



楓さん…？

か…



私も…



我慢でき
なくなっ
ちゃう…





激しすぎる…

楓さん…

いいよ…
拓也くん…!!

あぁっ…



あんなに
おっぱいが揺れて…

膣内も
キツキツで…



あぁっ…
イ…イツちゃう!

ああ…
楓さん…僕も…っ







この前：
なんで葵に

ドキ

ドキ

あんな事…
したの…？

ぎゅっ



この間の事が
あるから…

何となく
気まずい…な



…ねえ
拓也さん？

ど…どうしたの？



ごめん！

僕…葵ちゃんの
気持ちも考えずに…



…マズイ
もしかして
怒ってるのか…



どうして…

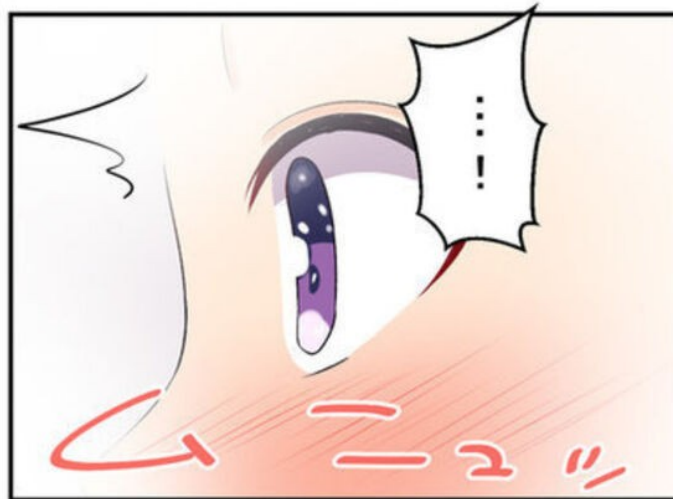
謝るの…？



えーつと…その
何というか











葵ちゃん…

気持ちいいよ！

パンッ びく びく びく



葵ちゃん！

イ…イキそうだ…



拓也さん…

すごいよお…



楓さん!?

拓也くん…
中に…





おいおい…
そんなデカイ声でしたら
拓也に聞こえるぞ…

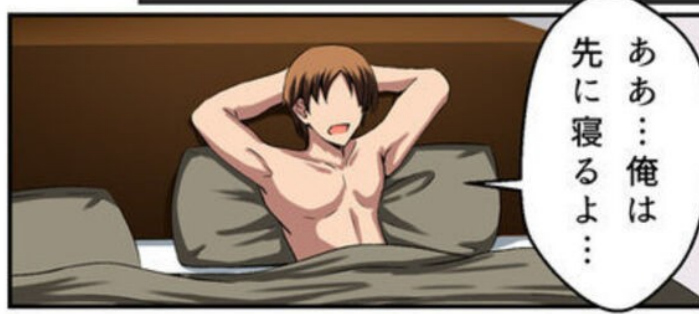
ああっ！
あなたっ！



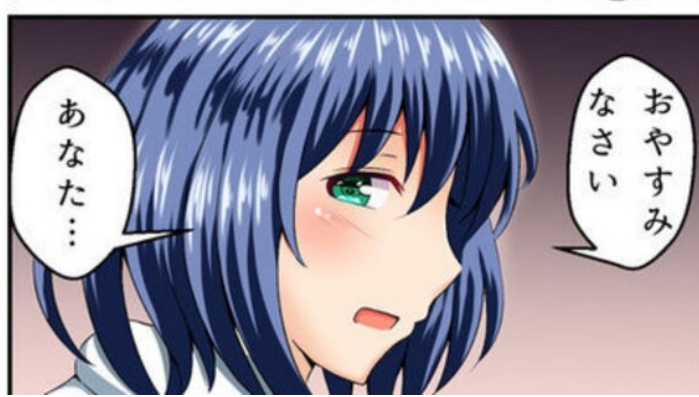
ぐっ…でるぞ！



だって…
久しぶりだから…！



ああ…俺は
先に寝るよ…



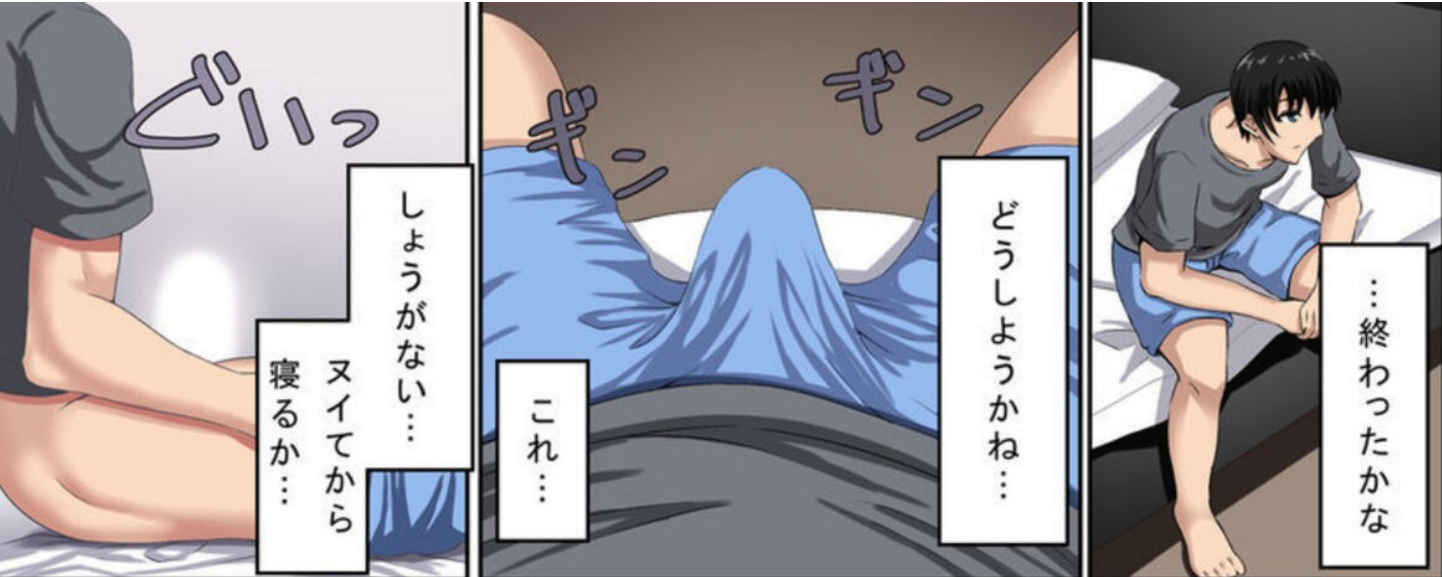
あなた…

おやすみ
なさい



あなた…

シャワー
浴びてくるわね…









今日も
凄い濃い…

ああ…



ね…拓也くん



すごい…

いっぱい…



今度は
私も…

気持ちよくして
ほしいな…



楓さん…



拓也くん…



こっちは…
寝室が…



…っ！



楓さん…







